



大阪観光大学観光学研究所主催 公開研究報告会 共通テーマ「タイにおける温泉観光開発」

*本研究報告会は、大阪観光大学とタイ・ラチャブリュックカレッジとの「研究及び教育上必要とする分野での交流に関する覚書」による共同研究の成果として開催します。

大阪観光大学観光学研究所は、タイの交流校との協力・連携により、4年前からタイ現地において温泉資源のフィールドワーク調査を実施しています。温泉大国タイとしてのイメージが日本のマスメディアにおいても浸透する現在、本学観光学研究所所員である浦達雄教授に、タイにおける温泉観光開発の現状やタイ温泉の魅力について公開研究報告会で発表していただきます。一般の皆様も奮ってご参加下さい。

報告者：

「タイの飛鳥地方・タイ北部の魅力」 大阪観光大学観光学研究所
客員研究員 中山 三照
「タイ北部における温泉観光開発」 大阪観光大学観光学部観光学科
教授 浦 達雄（本学観光学研究所所員）
客員研究員 小堀 貴亮（共栄大学准教授）

開催日時： 2014年7月12日（土）・13時～16時30分（受付開始12時30分）

開催場所： 大阪観光大学 第3教室棟 2階大講義室（JR阪和線日根野駅下車・徒歩15分）

受講料： 無料（興味のある方ならどなたでも・公開研究報告会終了時に修了証書を授与します）

参加申込： 氏名・住所・電話番号（携帯可）・Eメールを明記の上、事務局担当 佐藤（Tel: 072-453-8222・FAX: 072-453-1451・Email: kouza@tourism.ac.jp）までお送り下さい。

*参加者には、タイ産民芸品の抽選会及び研究成果の抜き刷りを配布します。